



広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和52年5月20日発行

No. 158



利根町の人口

一〇、〇〇〇人を突破

去る四月四日は、利根町の人口が、一〇、〇〇〇人を突破するという記念すべき日となりました。

この日、役場の住民課に出生及び転入等の届出のあったのは七件で、町の人口は、一〇、〇〇〇人となりましたが、ちょうど一〇、〇〇〇人目になったのは、押付新田八八一番地の鬼沢あや子ちゃんでした。

あや子ちゃんは、父林太郎さん・母喜代子さんの長女で三月二十九日生まれです。



ちなみに合併した当時(三十年一月)の人口は、九、九三八人で、その後、わずかに一〇、〇〇〇人を越えた時期もありましたが、いつしか過疎化の傾向をたどり、四十八年四月には、八、四六三人という最低を記録しております町では、一〇、〇〇〇人目の赤ちゃんである鬼沢あや子ちゃんに記念品を贈りしてすこやかな生長をお祈りいたしました。

写真は、鬼沢あや子ちゃんと小島町長

とねまちプレイバック

昭和52年5月に発行された「広報とね」に、「利根町の人口が1万人を突破」という記事が掲載されていました。

記事の中に、「去る四月四日は、利根町の人口が、一〇、〇〇〇人を突破するという記念すべき日となりました」と記載があり、1万人目の赤ちゃんに記念品を贈呈してお祝いしたそうです。

昭和30年1月1日、当時の布川町、文村、文間村、東文間村の一町三村が合併し、利根町が誕生しました。

昭和30年代に入ると高度経済成長が始まり、若年層を中心に多くの町民が東京をはじめとする町外へと流出していききました。

その後、昭和40年代後半に入ると、町内各地でニュータウン開発が進み、首都圏通勤者のベッドタウンとして飛躍的に人口を伸ばしました。

昭和60年には、人口が19,762人となり、人口増加率県内第1位を記録しました。

人口と世帯 (令和7年3月1日現在)

総人口	15,432人	(- 30)
男性	7,623人	(- 3)
女性	7,809人	(- 27)
世帯数	7,678世帯	(- 11)

() 内は前月比

【4月の納税等】 ※納期限および口座振替日は4月30日です。

固定資産税：1期

霊園管理料：全期

介護保険料：1期